

ノリ養殖環境速報 KH-05-04 (播磨灘)

令和5年11月29日 調査
 令和5年12月1日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では概ね1~3 $\mu\text{mol/L}$ 、西部海域では概ね0~3 $\mu\text{mol/L}$ となっており、西部海域では先週の調査よりも減少しています。

大型珪藻のコスキノディスクスワイレシーは海域全体では先週の調査と同程度ですが、沖合部で増加しています。

今後1週間は降雨が少ない予報で、海域の栄養塩濃度は現状維持程度と考えられます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/880806.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和5年12月8日発行予定

【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 15.2 ~ 16.9, 家島諸島周辺: 17.2 ~ 18.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 16.7 ~ 17.8, 明石海峡付近・西浦: 18.0 ~ 18.3, 鹿ノ瀬周辺: 17.9 ~ 17.9



